



がん治療センターニュースレター

がん治療センターでは、病気の治療だけでなく、
患者さんやご家族の不安・悩みを解消する心のケアなども行っています。

去勢抵抗性(ホルモン治療抵抗性)の 転移性前立腺がんへの 新規放射線リガンド療法 ～ PSMA標的治療について ～

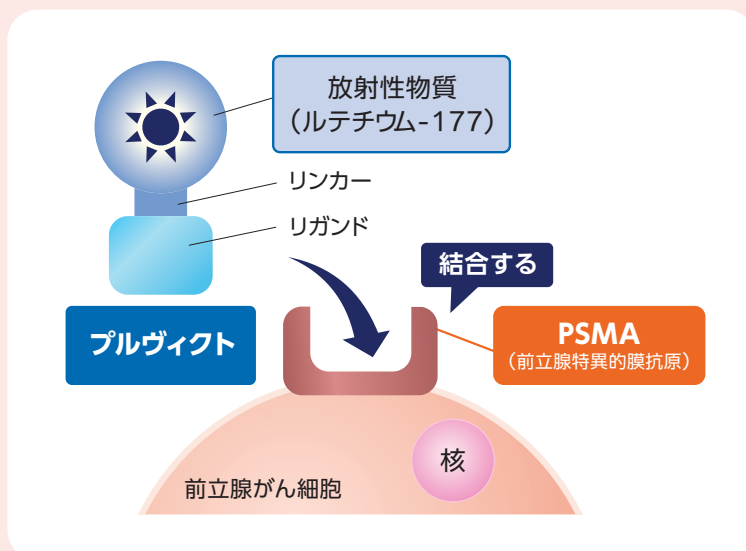


順天堂大学医学部
泌尿器科学講座
先任准教授
永田 政義

進行性前立腺がんに対して、男性ホルモンを除去する治療がホルモン療法です。ホルモン療法が無効となった状態を去勢抵抗性前立腺がんと言いますが、治療法はここ最近で大きく変わってきています。

最新の治療法が、前立腺がんで発現する前立腺特異的膜抗原(PSMA)という分子を標的にした放射線リガンド療法です(プルヴィクトという薬剤)。放射線を放出する放射性物質(ルテチウム-177)とリガンドがリンカーという部分で繋がった構造をもつ放射線注射剤を注射して、体内で放射線をがん細胞へ照射する治療です。今回はこの最新の治療をご紹介します。

図1. PSMA標的放射線リガンド療法(プルヴィクトという薬剤)のイメージ図



転移性去勢抵抗性前立腺がんとは

前立腺がんの進行には、アンドロゲン(男性ホルモン)が大きく関与します。そのため、アンドロゲンの分泌や働きを妨げるホルモン療法を行い、進行・転移したりするのを抑えます。

その結果、腫瘍マーカーであるPSA(前立腺特異抗原)値も低くなりますが、ホルモン療法を長期に続けていると、アンドロゲンが体内にほとんど存在しない状態(去勢状態)であるにもかかわらず、PSA値が上昇し、がんは再燃します。このようながんを「去勢抵抗性前立腺がん」といいます。去勢抵抗性前立腺がんでは、高い頻度で遠隔転移をきたします(転移性去勢抵抗性前立腺がん)。転移先は全身の骨であり、骨転移が高頻度となります。

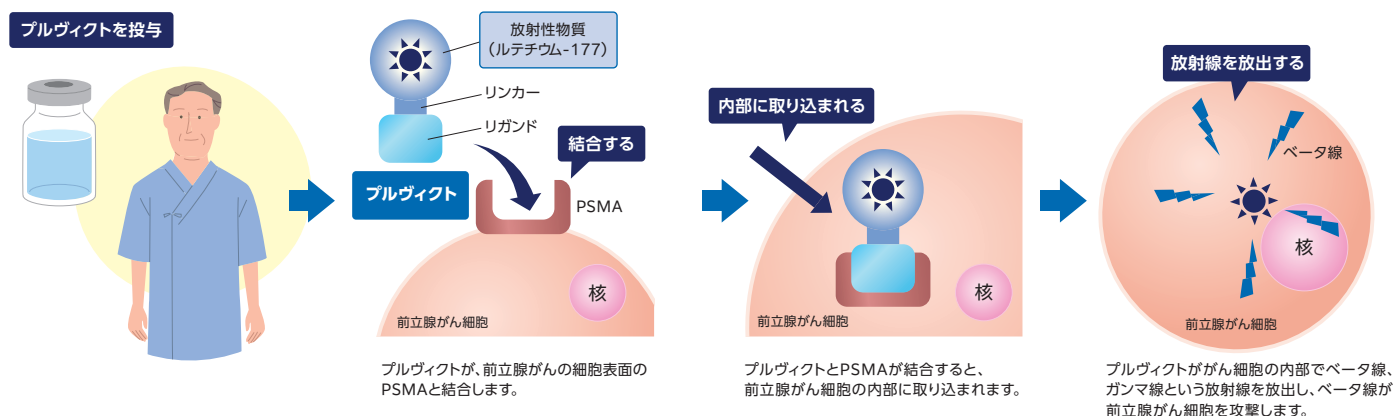
PSMA標的放射線リガンド療法(プルヴィクト®)とは

PSMA標的放射線リガンド療法(プルヴィクト®)は、2025年から使えるようになった、放射性リガンド療法です。放射性リガンド療法は、放射線を放出する注射剤を投与して、体内で放射線をがん細胞に照射し、がん細胞を攻撃します。

放射線を放出する放射性物質(ルテチウム-177)とリガンドがリンカーという部分で繋がった構造をしています。リガンドは、体内で特定のタンパク質に結合し、薬をがん細胞に届ける役目をします。

PSMA標的放射線リガンド療法のリガンドは、前立腺がんの細胞表面に多く存在するPSMAというタンパク質と結合します。

図2. PSMA標的放射線リガンド療法(プルヴィクト®)のイメージ



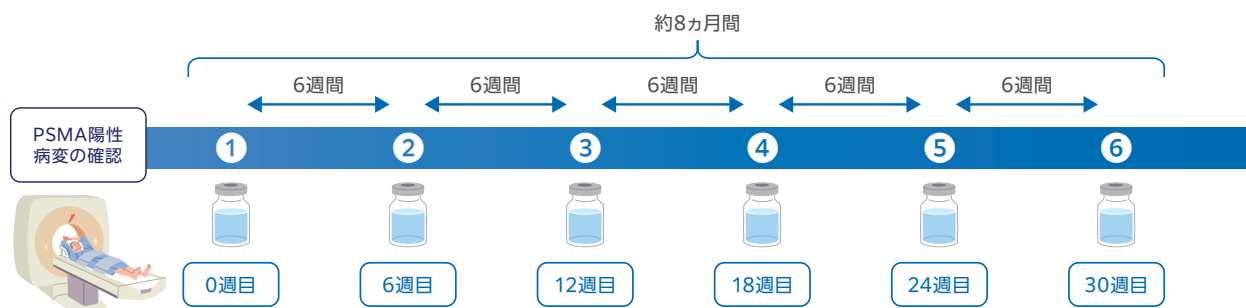
PSMA標的放射線リガンド療法(プルヴィクト®)の実際

PSMA標的放射線リガンド療法(プルヴィクト®)が投与できるのは、PSMAが陽性の遠隔転移を有する去勢抵抗性前立腺がんの患者さんです。

PSMA陽性とは前立腺がん細胞の表面にPSMAが存在している状態のことをいい、治療を開始する前に専用のPET検査(PSMA-PET検査)を他の施設で行ない、PSMAが陽性であることを確認した後に治療を行います。

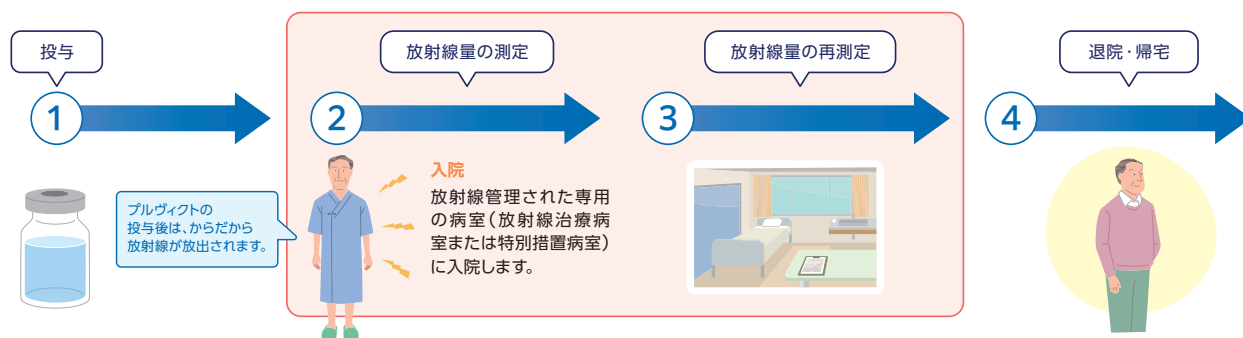
治療は、6週間ごとに計6回投与します。全体の治療期間は約8ヵ月間となります。

図3. 放射線リガンド療法の治療全体のスケジュール



治療を行なうと、体から放射線が放出されます。汗や尿にも放射性物質が含まれます。周囲の方への影響を避けるため、放出される放射線量が医療法で定められた放射線量に低下するまで専用の病室(特別措置病室)に入院します。滞在期間は約2～3日となります。

図4. 放射線リガンド療法の1回の治療の流れ



この治療の副作用は、貧血・白血球・血小板などの減少(骨髄抑制)、口内乾燥、味覚障害、嘔気や嘔吐、下痢などが挙げられます。

分からない点や不安な点については、事前に医師や看護師、薬剤師などの医療スタッフに確認して下さい。

PSMA標的放射線リガンド療法(プルヴィクト®)を使用する患者さん向けのホームページもございますので、ご参照ください。

治療と就労の両立支援 ～さんぽセンターをご存知ですか?～

医療サービス支援センター 医療福祉相談室 青田 薫枝

がん(※)と診断され長期にわたり 治療が必要で

- ・ 今までの仕事を続けたいが可能か?
… と悩んでいる方
- ・ 両立支援の情報は様々ある(右図)けれど、
実際どのように進めたら良いのか分からない?
… という方へ、利用可能な支援機関の1つである、

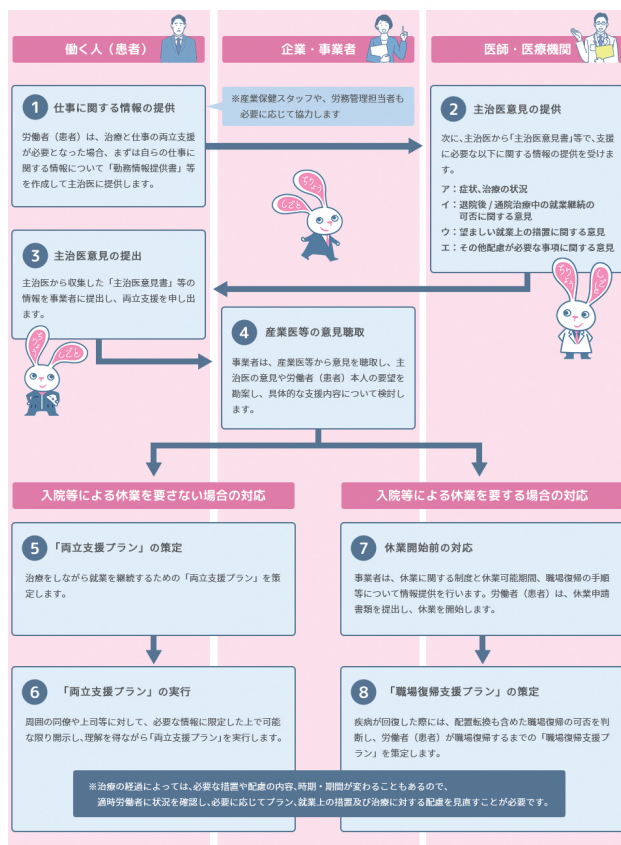
産業保健総合支援センター (さんぽセンター)をご紹介します。

※がんの他、脳疾患、難病、心疾患、糖尿病、
メンタル疾患等、長期にわたり治療が
必要な方も、さんぽセンターでの両立支援を
利用可能です。



～ 治療と仕事の両立支援の流れ ～

両立支援は、あなたが会社に申し出ることからスタートします。



厚生労働省 治療と仕事の両立支援ナビ より引用

産業保健総合支援センター(さんぽセンター)

【全国に設置され、47都道府県どこでも同等のサービスが受けられます】

★業務内容

◎個別調整支援→個別に事業者と患者(労働者)の間の治療と仕事の両立に関する調整支援を行い
両立支援プラン・職場復帰支援プランの作成を助言・支援します。

- ◎窓口での相談対応
- ◎個別訪問支援
- ◎事業者啓発セミナー



※相談は無料
※退職者や離職者は利用不可
※利用には事業場と労働者双方の同意が必須
(一報は、事業場、労働者いずれからでも可)

退職・離職を考える前に、ほかの選択肢がないか確認してみませんか?

★治療にかかる医療費の助成(高額療養費制度など)

★傷病手当金(協会けんぽ、健康保険組合加入者のみ)

など、活用出来る社会資源について、確認を頂けると良いかなと思います。

どこに相談したらわからない…という方は、医療福祉相談室までお声かけください(相談は予約制です)。

ミニレクチャーのご案内

患者さんやご家族の方々が病気やその治療について理解を深めていただけるよう、テーマを決めて定期的に動画配信を行っています。

最新情報を盛り込んだ内容となっておりますので、是非ご覧ください。



2025年12月配信

「腫瘍マーカーについて」

臨床検査医学科医師

福島 理文

2026年1月配信予定

「肺がんにおける遺伝子変異検査について」

呼吸器内科医師

宿谷 威仁

URLまたはQRコードを読み取りご覧ください(過去のミニレクチャーもご覧いただけます)。

URL:<https://hosp.juntendo.ac.jp/clinic/center/cancer/program/mini.html>

順天堂医院 がん治療センターミニレクチャー | 検索



アピアランスケア個別相談会のご案内

アピアランスとは「外見」という意味です。

治療に伴う容姿の変化で気になることを、美容ケア専門家に相談できます。

開催日時及び詳細は、ホームページ(下記URLまたはQRコード)をご覧ください。事前申込制となっておりますので、電話またはがん治療センター受付にて直接お申し込みください。

(定員1日5人、1人30分)



<https://hosp.juntendo.ac.jp/clinic/center/cancer/program/appearance.html>

順天堂医院 がん治療センター アピアランスケア個別相談会 | 検索



がん茶論のご案内

「がん茶論」は、患者さんやご家族が主役の会です。

今気になっていることを話し合ったり、他の人の経験を聞いて参考にしたり、がんと共に生活する上で役立つ情報を聞いたりする会です。

事前申込制となっておりますので、電話またはがん治療センター受付にて直接お申し込みください。



URL:<https://hosp.juntendo.ac.jp/clinic/center/cancer/program/salon.html>

順天堂医院 がん治療センター がん茶論 | 検索



▶ お問い合わせ・・・03-5802-8196



旬の食材

今回は「小松菜」についてご紹介します。

栄養部 平野 真子

冬に旬を迎える小松菜は、寒気にあたると葉が厚くなり甘みが増します。カルシウムや鉄、ビタミンを豊富に含み健康づくりに欠かせない食材です。

カルシウムは骨や歯の形成に必要で、ビタミンDを含む魚やきのこと一緒に摂ると吸収率が高まります。鉄は赤血球形成に重要で、肉や魚など動物性たんぱく質と組み合わせると吸収率が高まります。

さらに、ビタミン類の抗酸化成分は免疫力向上に役立ち、アブラナ科野菜特有の成分「イソチオシアネート」は発がん抑制作用があると知られています。冬の食卓に取り入れてみてはいかがでしょうか。



がん治療センターニュースレター

[2026年1月 第50号] 創刊 2009年5月(年3回発行)

●発行元: 順天堂医院 がん治療センター

●住所: 東京都文京区本郷3-1-3

●電話番号 & ファクシミリ: 03-5802-8196

●Eメール: cancer@juntendo.ac.jp

●ホームページ: <https://www.juntendo.ac.jp/hospital/clinic/cancer/>

